

2022 年 7 月 7 日

静岡県富士宮市と、 地方創生の推進に向けた「包括連携協定」を締結

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は 7 月 7 日、静岡県富士宮市と、地方創生の推進や地域の課題解決を目的とした「包括連携協定」を締結しました。

本協定をもとに、次の連携事項に関する取り組みを推進します。

- (1) 市民の安全・安心に関すること
- (2) 産業振興に関すること
- (3) 社会教育・スポーツ振興に関すること
- (4) 健康増進、食育に関すること
- (5) エネルギー・環境保全に関すること
- (6) その他地域活性化、市民サービスの向上に関すること

今後、新たに始める取り組みとして、オレオレ詐欺などの特殊詐欺被害防止を目的に富士宮市民を対象とした「防犯電話訓練」を静岡県警察と共同で開催します。当訓練は、静岡ガスが静岡県警察と 2020 年から実施している訓練であり、蓄積したノウハウを活用します。また、地域の子ども向けに、自転車乗り方教室の開催や、静岡ガス社員による見守り活動なども実施します。

静岡ガスと富士宮市はこれまでも「地域支援見守り事業協定（2016 年）※¹」「シェアリングエコノミー協定（2018 年）※²」「ゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携協定（2022 年）※³」など、幅広い分野で協定を締結し、地方創生につながる連携活動に取り組んでまいりました。これらの活動についても引き続き連携を強化し、継続的に取り組みを推進します。

静岡ガスグループは今後も地域社会の課題を解決することで、持続可能なくらしやすい地域の実現を目指してまいります。

※ 1 静岡ガス社員による地域の高齢者への見守り活動を継続実施中。

※ 2 富士宮市の中心市街地における駐車場不足を解消するため、静岡ガスが提供する空き駐車場シェアサ

ービス「SHIZGAS エネリアパーキング」を活用中。

※3 2022年2月、計9団体で協定締結。静岡ガスはエネルギーの地産地消に向け、初期費用0円で太陽光発電設備が設置できる「PPAモデル」を活用したサービスの普及促進を図る。

【新たに始める取組について】

市民の安全・安心に関すること

- ・特殊詐欺被害防止活動を目的とした「防犯電話訓練」を実施
- ・静岡ガス社員による地域の子ども見守り活動への協力
- ・消防職員向け防災研修会の開催

産業振興に関すること

- ・静岡ガスグループの事業敷地（エネリア東部 富士宮店）で、子ども向け自転車教室を開催
- ・静岡ガスのショールーム（静岡市、富士市、駿東郡清水町）における、富士宮市への観光誘致や特産品紹介などのPR支援

社会教育・スポーツ振興に関すること

- ・各種スポーツ教室やスポーツイベントへの協力

以上